2020年表のサービス分野のSUTのイメージ(素案)

供給•使用表

資料 4 第11回国民経済計算体系的整備部会 SUTタスクフォース会合 平成31年 1 月 9 日 配布資料

各種基礎統計



- ・経済センサス-活動調査
- ・サービス産業・非営利団 体等投入調査 など

	全産業(サービス業以外も含む。)						
	製造業α	製造業β		サービス業γ	サービス業δ	• •	合計
財A	100	10		20	30		200
財B	20	200		30	20		300
••							
サービス生産物C	30	40		500	10		750
サービス生産物D	50	30		40	400		600
••							
合計	200	400		800	550		

サービス分野の使用表

供給表

	産業(サー	-ビス業のみ)			
	製造業α	製造業β	 サービス業γ	サービス業δ	
財A			40	30	
財B			50	40	
**					
サービス生産物C			30	30	
サービス生産物D			60	70	
• •					
合計			800	550	

①サービス部門を中心に推計に利用

産業連関表

③結果の反映・整合性



\	
Т	
1	

財A
財B
**
サービス生産物C
サービス生産物D
••
승計

財A	財B	•
	を踏 た推訂	+

	サービス生産物C	サービス生産物D	••	
7	42	32		
	47	38		
	29	32		
	56	76		
J	750	600		

②計数調整(バランシング)

ステップ1 経済センサス-活動調査等による供給表(I×P)の第一次推計

製造業等 ESベースの品目別売上高等のデータを把握し、「産業」ごとに推計サービス業 ENベースのデータを把握し、「産業」ごとに推計

ステップ2 サービス分野による列(I)部門(サービス産業・非営利団体等投入調査の対象)における使用表(I×P)の第一次推計

上記データの産業概念の補正(⇒場合によっては産業概念の再整理) サービス分野の列(I)部門の推計

ステップ3 サービス分野の生産物ごとの第一次投入額(P×P)を推計

Pの投入構造推計のため、当該Pを主に産出するIの投入(ステップ2のサービス分野のI×P表)などを用いて、サービス分野の列(P)部門を推計(⇒当該Pがサービス分野以外からの産出の影響が大きい場合などの対応を検討)

ステップ4 サービス分野以外も含む生産物ごとの第一次投入額(P×P)の推計

サービス分野以外の列(P)部門は、従来と同様の手法により推計し、ステップ3とあわせ、すべての列(P)部門ごとの投入項目別の計数を推計

ステップ5 生産物ごとの第一次産出額(P×P)の推計

すべての行(P)部門の産出先別の計数について、従来と同様の手法により推計

ステップ6 投入額と産出額(P×P)の計数調整

ステップ4と5の計数(セルごとに2種類の計数)から、従来と同様の手法により推計(計数調整)し、その結果を産業連関表として公表

ステップ7 供給・使用表(I×P)の補正

ステップ6のデータから商品技術仮定により推計した使用表により、ステップ1・2のデータを補正し、その 結果を供給・使用表として公表 ※サービス分野以外も含めた使用表と供給表 2

ステップ 1

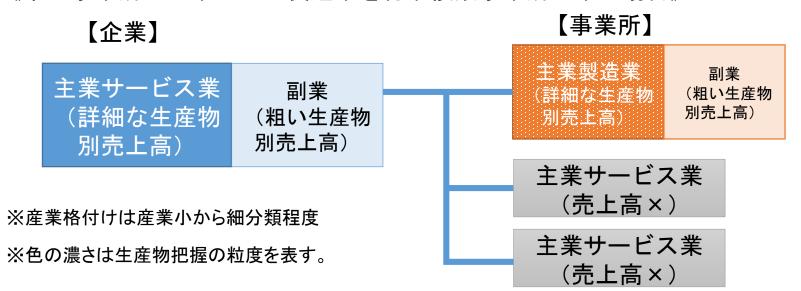
経済センサス-活動調査等による供給表(I×P)の第一次推計 ——経済センサス活動調査から得られる情報——

サービス業を主業とする企業について

《傘下事業所が主業として製造業を行わない複数事業所企業の場合》

【企業】【事業所】主業サービス業
(詳細な生産物別売上高)主業サービス業
(売上高×)別売上高)主業サービス業
(売上高×)

《傘下事業所が主業として製造業を行う複数事業所企業の場合》



ステップ 1

経済センサス-活動調査等による供給表(I×P)の第一次推計 ----企業からKAUの推計----

【企業】

主業サービス業(詳細な生産物別 売上高) 副業 (粗い 生産物の 売上高)

[KAU1]

副業 (粗い 生産物の 売上高) 主業製造業 (詳細な生産 物別売上高) 【KAU1以外】における売上 高を、企業の売上高と KAU1の売上高の差で推計

【KAU1以外】

主業サービス業 (詳細な生産物別売 上高※1) 副業(粗い生 産物の 売上高※2)

課題 粒度が異なる単位同士の引き算

- |※1 製造業事業所からの副業(粗い)の控除 |のため一定の推計
- ※2 粗いものから詳細なものを引くことなる

課題 <u>売上高の差の結果がマイナス値を</u> とる場合の扱い(資料5参照)



[KAU2]

主業サービス業

売上高)

(詳細な生産物別

副業(粗い 生産物の 売上高) [KAU3]

主業サービス業 (詳細な生産物別 売上高)

副業 なし

課題 <u>(必要に応じ)異なる活動の</u> 産業の分割

もし異なる活動が混在している場合は、適切に分割する必要がある。

ステップ 1 経済センサス-活動調査等による供給表(I×P)の第一次推計 ――副業の分割等――

[KAU1]

主業製造業 (詳細な生産 物別売上高)

副業(粗い 生産物別 売上高)

[KAU2]

主業サービス業 (詳細な生産物 別売上高) 副業(粗い 生産物別 売上高)

[KAU3]

主業サービス業 (詳細な生産物 別売上高)

副業 なし

課題

経済センサス以外から の推計値を含む生産 物別国内生産額との 乖離の調整

課題 <u>副業の分割</u> 従来のIO推計においては、 集計値から単純に推計

今回は、経済センサスに おいてこれまでより詳細な 状況が把握されることに 加え、産業によってどのよ うな生産物が産出される かを特定した推計を併用

【供給表】

主業製造業の 作業部門生産物別産出

主業サービス業作業部門生産物別産出

主業サービス業 の作業部門生産 物別産出

ステップ 2、ステップ 3

サービス分野の使用表(I×P)と生産物別の第一次投入額(P×P)推計

【投入調査 で得られる 情報】

企業全体の費用

主生産物に要する原材 料等費用(粗い生産物 別)

共通費用(粗 い生産物別) thンダリー生産物に要する原材料等費用(総額)

生産物別の投入(X表の第 一次投入推計)

主生産物に要する投入(作業部門生産物別)

課題 <u>企業からKAU産業へ</u> の補正推計(必要に応じ)



KAU産業の費用

主生産物に要する原 材料等費用(粗い生 産物別)

共通費用(粗 い生産物別) thンダリー生産物に要する原材料等費用(総額)

KAU産業の投入(使用表の第一次投入推計)

主生産物に要する投入(作業部 門生産物別) tカンダリー生産物に要する投入(作業部門生産物別)

課題 <u>共通費用を供</u> 給表を用いて配分



課題 公表部門生産物への推計 セカンダリ生産物の投入の他産業からの推計



課題 作業部門生産物への分割(企業ヒアリング等)

KAU産業の費用

主生産物に要する費用(粗い生産物別)

セカンダ・リー生産 物に要する費 用(総額)



KAU産業の投入

主生産物に要する投入(公表部 門生産物別) tカンダリー生産物に要する投入(公表部門生産物別)